

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和3年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
名張市	名張市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成19年3月19日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習 (4)地域の活性化 (5)快適環境の創造 (6)その他必要な事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ9名 ・ふるさと講座の実施 ⇒ テーマ「壬申の乱とわがまち名張ー歴史を変えた大舞台ー」(2月14日～末日 オンデマンド配信) 申込者71名 ⇒ テーマ「万葉集と令和、名張」(3月19日) 受講者44名 ・CLL活動「ばりっ子会議から市政への提言プロジェクト」:参加学生5名 ・伊賀市・名張市合同企業説明会の参加
伊勢市	伊勢市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成20年7月11日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習の振興 (4)地域の活性化 (5)環境の保全・再生 (6)教育の充実 (7)その他必要な事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ46名 ・伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画調整課) ・伊勢市と皇學館大学との包括連携協定に基づく定期連絡会議 ⇒ 令和4年3月22日 ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩共生学(1年次必修)1コマ「これからの伊勢」(伊勢市長) ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ(観光誘客課) ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ(市民交流課) 「仕事・結婚・子育ての希望を叶えるいせ若者応援ブック」作成協力 ・支援 ⇒ うじやまだ駅前横丁内「まちなか研究室」の無償提供 ⇒ ウクライナ人道危機救援金の募金箱設置(学生支援部、観光誘客課) ・その他本学教職員、学生(部活動)の関わり ⇒ いせ人権映画祭のポスター及びチラシの原画の提供(美術部、人権政策課) ⇒ 学生説明会等で皇學館大学生へ伊勢市のごみ分別マニュアル等の配布(学生支援部、ごみ減量課) ⇒ 次世代育成事業「伊勢っ子」育て事業でのサポート隊、運営(レクリエーション部、観光振興課) ⇒ 三重とこわか国体・三重とこわか大会伊勢市広報ボランティアの登録(ダンス部、国体総務課) ⇒ 「大型絵本の読み聞かせ」、「手遊び」、「リズム遊び」等の実演とオンライン(子育て支援活動「ぴよぴよ」、保育課) ・教育支援ボランティア(学校教育課)子どもの学習支援事業「プラス」 ・図書館ボランティア(社会教育課)伊勢図書館にておはなし会の実施 ・CLL活動 ⇒ The Histories of Ise 行政文化資源の利活用(文化振興課):参加学生2名 ⇒ 「広報いせ」特集記事制作PJ(広報広聴課):参加学生16名 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止 ・受託事業:外国人短期留学生招聘及び情報発信事業「伊勢と日本スタディプログラム」(産業観光部) ・総合型地域スポーツクラブ合同体験教室(スポーツ課) ・国語教育学部生による小学校の出前講座(学校教育課) ・環境フェアへの参画(環境課)
みえ熊野学研究会	協定書	平成20年4月21日	(1)研究会の目的(東紀州地域のための官民協働の地域額シンクタンクとして地域内外の研究者等をネットワーク化し、調査研究しその成果を広く発表する)の達成。 (2)大学の教育活動、調査研究活動 (3)巡回講座、出前授業をはじめ各種活動など生涯学習の充実 (4)施設の利用 (5)必要と認める事項	・令和4年3月31日をもって解散
三重県立博物館	皇學館大学と三重県立博物館との連携に関する覚書	平成24年12月25日	(1)三重県の文化振興における重要なパートナーとして、相互に連携協力する。 (2)双方に連携協力・連携調整の窓口を設置し、連携協力体制を構築する。 (3)双方が有する知的資産と、県内外の関連する歴史・文化資産の保全及び活用方法について協議及び試行を行う。 (4)その他、双方の相互発展に関する事項について協力する。	⇒ 三重県総合博物館へ
三重県社会福祉協議会	皇學館大学と三重県社会福祉協議会との連携に関する協定書	平成25年2月15日	(1)地域福祉推進活動に関すること (2)地域福祉を担う人材の育成に関すること (3)新たな地域連携のモデル構築に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ7名 ・皇學館大学ボランティアルーム年間報告会(2月3日)出席(オンライン開催)
明和町	皇學館大学と明和町との包括連携に関する協定書	平成25年3月25日	(1)地域の歴史や文化の振興に関すること。 (2)地域の活性化に関すること。 (3)教育の充実に関すること。 (4)福祉の推進に関すること。 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ 4名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(まちづくり推進課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ 1名(まちづくり推進課 政策係) ・CLL活動「南伊勢連携日本酒プロジェクト」:参加学生18名 「竈方集落(限界集落)デザインプロジェクト」:参加学生3名 ・教育支援ボランティア:夏休みチャレンジ、土曜教室(学生のべ32名)
公益財団法人三重こどもわかもの育成財団	学校法人皇學館 皇學館大学と公益財団法人三重こどもわかもの育成財団との連携に関する協定書	平成25年11月1日	(1)乙における児童・青少年の育成推進活動に関すること (2)甲及び乙における児童・青少年の育成を担う人材の育成に関すること (3)甲における課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材の育成に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・学生ボランティア ⇒ 「みえこどもの城商店街 やってみよう!おしごと体験」4月4日、11日、18日(3日間) 参加学生7名 ⇒ みえこどもの城アート工作企画補助・遊具遊び見守り等ボランティア 月に1~2回活動(土日中心) 参加学生3名 ・インターンシップの受け入れ 2名 ・コーチング学研究室「はなまる学舎」 教員2名、学生31名が参加

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和3年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
三十三銀行 三十三総研	皇學館大学と三重銀行及び三重銀総研との人材育成に関する連携協定書	平成25年11月19日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関する事 (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関する事 (3)地域の活性化・地域産業の振興に関する事 (4)地域連携のモデル構築に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	・産学協働講座の開講 ⇒「グローバル化と地域の経済社会(春学期)」受講学生91名 ⇒「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ(秋学期)」受講学生87名 ⇒「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅳ(春学期)」受講学生48名 ・インターンシップセミナー等の開催(11回) 参加学生のべ48名 ・学内業界・企業説明会 参加学生136名 ・ビジネスプランコンテストにてプレゼンテーション(学生3名「産業社会実習」)
百五銀行 百五総合研究所	皇學館大学と百五銀行及び百五経済研究所との連携協定書	平成25年11月21日	1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関する事 (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関する事 (3)地域の活性化・地域産業の振興に関する事 (4)地域連携のモデル構築に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	・産学協働講座の実施 ⇒「地域再生論」 外部有識者を講師として招き授業を実施 ・インターンシップの受け入れ 48名 ・学内業界企業説明会の実施
三重県農業大学校	皇學館大学と三重県農業大学校との間における教育研究交流に関する協定書	平成25年12月24日	(1)講義、実習及び共同研究等の実施とこれに伴う、学生、教員の交流 (2)大学と大学校が相互に関心を有する分野における人材養成及び人材交流 (3)その他大学と大学校が共に、本協定の目的を達成するために必要と認められた事項	・講師及び教育プログラムの提供 ⇒「作物栽培学講義」受講者:29名 ⇒「作物栽培学実習」※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止 ・講師派遣(2名) ⇒「文学」受講者24名 ⇒「現代社会と文化」受講者24名
三重県総合博物館	皇學館大学と三重県総合博物館との相互協力協定書	平成26年2月26日	(1)双方の知的資産を活用し、三重に関連する地域資源の探求・保存継承・活用発信を行うこと (2)双方の知的資産、および三重に関連する地域資源を活用し、次世代を育成する活動を行うこと (3)双方が持つ知的資産を、相互に利用しやすくする取組を実施すること (4)他大学や園館、および関連ある団体とも連携を推進していく取組を実施すること (5)その他、両者が必要と認めること	・「博物館資料保存論」 ⇒ 学芸員による講義と収蔵庫・展示室案内 7月4日、11日 受講学生26名 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。 ・ワークショップ ⇒ 家庭科教育学ゼミ「食に関するワークショップ」、教育学部生物学・理科教育学ゼミ「昆虫ワークショップ」 ⇒ 「博物館実習Ⅰ」、「古文書学」 ・平和への想いを次の世代へ～平和に関する企画展2021」への参加(学生5名)
第三銀行	皇學館大学と第三銀行との地域活性化と人材育成に関する連携協定書	平成26年3月20日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関する事 (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関する事 (3)地域の活性化・地域産業の振興に関する事 (4)地域連携のモデル構築に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	⇒三十三銀行、三十三総研へ
一般財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	協定書	平成26年6月23日	1)人的分野及び教育的分野での連携 2)オリンピック・パラリンピック競技大会に関わる研究分野での連携 3)オリンピック・パラリンピック競技大会の国内PR活動での連携 4)オリンピックムーブメントの推進及びオリンピックレガシーの継承に関する連携	⇒情報共有のみで継続
三重県、伊勢赤十字病院	三重県と伊勢赤十字病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成26年8月25日	(1)外国人看護師候補者の日本語教育に関する事 (2)外国人看護師候補者の乙における就労研修に関する事 (3)外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関する事 (4)外国人看護師候補者受け入れ施設(乙)の研修体制整備に関する事 (5)その他前各号の目的を達成するために必要と認められる事	三重県、医療法人伊勢田中病院へ(担当が県で同じ)
公益財団法人 三重県文化振興事業団	公益財団法人三重県文化振興事業団と学校法人皇學館 皇學館大学との生涯学習振興に関する連携協力協定書	平成27年3月5日	(1) 三重県の生涯学習振興の支援に関する事 (2) 専門性を活かした高度な学習機会の提供に関する事 (3) 学校教育活動等における支援に関する事 (4) インターンシップ等就業体験の受け入れに関する事 (5) 各種会議等への有識者派遣に関する事 (6) その他前条の目的を達成するために必要と認められる事	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ6名 ・インターンシップの受け入れ 4名 ・講座の実施 ⇒ みえアカデミックセミナー2021「カラダの外に浸み出すココロ:身振りや手振りの役割」(8月24日) 受講者59名 ⇒ 連携協定事業 「二船祭と伝統文化の継承」(6月26日) 受講者46名 (中止)NIPPONの原点を学ぶ三重の魅力発信セミナー「倭姫宮創立決定100周年「近代伊勢への旅」」 ・みえミュージアムセミナー「伊勢御師とは何だったのか～御師制度廃止150年を迎えて～」(10月7日) ・人材育成事業(人・まち・セミナー)「楽しい学校図書館のつくり方」(1月12日)

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和3年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
三重県教育委員会	皇學館大学と三重県教育委員会との連携協力に関する協定書	平成27年3月20日	(1)大学における教員養成の充実に関する事 (2)相互の教職員の資質能力の向上に関する事 (3)相互の教育活動への支援に関する事 (4)高校教育と大学教育との接続に関する事 (5)学校における体育・スポーツの支援に関する事 (6)社会教育の充実及び文化財の保護に関する事 (7)その他大学と教育委員会が必要と認める事項	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生等の教育アシスタント活用事業 ⇒ 前期(8月1日～8月25日)学生3名、後期(11月1日～1月18日)学生26名を受け入れ ・県教育委員会職員による教員養成課程の講座 ⇒ 教育実習に係る講座を1回実施(6月24日) ・教員採用選考試験説明会を2回実施 ⇒ 5月19日(学生約110名参加)、12月22日(学生約350名参加) ・学力向上推進等に係る各種研修講座等へ講師を派遣 ⇒ 3名(のべ157名が受講) ・相互の教育活動への支援 ⇒ ワンペーパー・コンテスト審査員(11月19日 1名) ⇒ 通級による指導に係る助言(7月13日、2月28日 1名) ⇒ 高校生地域創造サミットへのサポーター参加(12月26日、27日 学生7名) ⇒ 中学生・高校生によるビブリオバトル大会共催(12月11日 教員1名、学生4名参加) ・学生教育の充実及び文化財の保護 ⇒ 文化財保護審議会委員 2名派遣 ⇒ 三重県社会教育委員 1名派遣 ⇒ 三重県埋蔵文化財担当者会議委員 1名派遣 ⇒ 「なんでも実験考古学」等(8月1日、11月20日、12月18日)へのイベントボランティアスタッフ 学生のべ6名参加 ⇒ 博物館実測実習(12月12日) 学生18名参加 ・その他 ⇒ 連絡推進会議の開催(11月2日) ⇒ みえの学力向上園民運動推進会議(2月10日) ⇒ 三重県教員育成協議会委員 1名派遣 ⇒ 高等教育機関の専門的な知識や技能を生かす教育プログラム「まな便」…2講座登録
伊勢商工会議所	皇學館大学と伊勢商工会議所との連携協定書	平成27年6月30日	(1)地域産業の振興及び創出による地域の活性化・雇用機会の増大に関する事 (2)甲における地域課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材育成に関する事 (3)起業の促進、起業家の育成に関する事 (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	<ul style="list-style-type: none"> ・産官学連携事業「伊勢の若手経営者との交流会@オンライン開催」 ⇒ 教員2名、学生19名が参加
三重県医療法人伊勢田中病院	三重県、医療法人田中病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成27年11月9日	(1)外国人看護師候補者の日本語教育に関する事 (2)外国人看護師候補者の乙における就労研修に関する事 (3)外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関する事 (4)外国人看護師候補者受け入れ施設(乙)の研修体制整備に関する事 (5)その他前各号の目的を達成するために必要と認められること	<ul style="list-style-type: none"> ・EPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援 ⇒ 教育開発センターにて、ベトナム人5名を受け入れ日本語教育支援を実施
鳥羽市	皇學館大学と鳥羽市との包括連携に関する協定書	平成28年1月27日	(1)地域の歴史や文化の振興に関する事 (2)地域の活性化に関する事 (3)教育の充実に関する事 (4)福祉の推進に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	<ul style="list-style-type: none"> ・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ5名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(まちづくり推進課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ 1名(まちづくり推進課 政策係) ・CLL活動「南伊勢連携日本酒プロジェクト」:参加学生18名 「竈方集落(限界集落)デザインプロジェクト」:参加学生3名 ・学生ボランティア(鳥羽市学習支援事業エール) 学生3名
鈴鹿市	鈴鹿市と皇學館大学との連携協力に関する協定書	平成28年8月10日	(1)学校教育活動・保育活動等における支援に関する事 (2)インターンシップ等就業体験等を通じた人材育成に関する事 (3)学生の就職に関する情報提供 (4)前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要と認められること	<ul style="list-style-type: none"> ・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ2名 ・学校教育活動・保育活動等における支援に関する事 ⇒ 学校等訪問回数28回(のべ17箇所) ⇒ 特別支援教育基礎研修会 参加者83名 ⇒ 特別支援教育応用編 参加者45名 ⇒ ほか、助言・指導等
玉城町	皇學館大学と玉城町との包括連携に関する協定書	平成29年5月11日	(1)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (2)地域の活性化に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域人材の育成に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ5名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(総務政策課 地域づくり推進室) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ 1名(総務政策課) 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ 1名(産業振興課) ・CLL活動「TMKミライデザインプロジェクト」実施主体 ・元気バス学習サポート(ボランティアルーム3名)
南伊勢町	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	平成30年8月21日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ3名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(まちづくり推進課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ 1名(まちづくり推進課 政策係) ・CLL活動「南伊勢連携日本酒プロジェクト」:参加学生18名 「竈方集落(限界集落)デザインプロジェクト」:参加学生3名 ・インターンシップ(伊勢志摩共生学実習)受け入れ 2名

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(令和3年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
伊勢市選挙管理委員会 及び三重県選挙管理委員会	選挙啓発の連携協力に関する協定書	令和2年7月20日	(1)通常時における選挙啓発に関する事項 (2)選挙時における選挙啓発に関する事項 (3)その他、目的達成のために必要と認められる事項	⇒伊勢市へ
特定非営利活動法人 FC.ISE-SHIMA	特定非営利活動法人 FC.ISE-SHIMA と皇學館大学に関する協定書	令和3年7月16日	(1)人材育成、教育の充実に関する事 (2)まちづくり、にぎわいづくりに関すること (3)環境の保全・再生に関する事 (4)地域の歴史や文化の振興に関する事 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・包括連携協定を締結 ⇒ 令和3年7月16日
志摩市	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	令和3年8月27日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・各種委員・講師等の教職員派遣人数 ⇒ のべ3名 ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(政策推進部 総合政策課) ・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 I 1名 (SDGs未来都市推進室) ・包括連携協定を締結 ⇒ 令和3年8月27日
度会町	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	令和3年9月14日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 1名 (みらい安心課) ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(みらい安心課) ・CLL活動「度会カフェリョクプロジェクト」:参加学生6名 ・包括連携協定を締結 ⇒ 令和3年9月14日
大紀町	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	令和3年10月4日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	・ゲストスピーカー ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学 1名 (農業課農業係) ・委員 ⇒ 伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議(総務企画課 財政まちづくり推進室) ・包括連携協定を締結 ⇒ 令和3年10月4日